



BTMU FOCUS USA Diary

三菱東京UFJ銀行 経済調査室ニューヨーク駐在情報

Ura Satoko 浦 賢子
sura@us.mufg.jp

September 9, 2013

【米国経済指標】

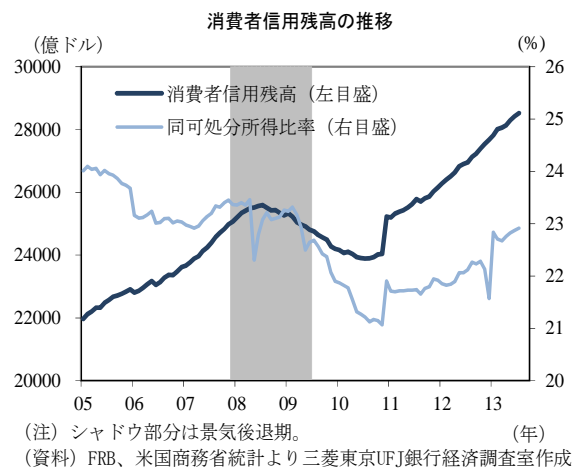
消費者信用残高（7月）：季節調整済2兆8,521億ドル、前月比年率+4.4%

7月の消費者信用残高は前月比年率+4.4%、前月比+104.4億ドルの2兆8,521億ドル。同+127億ドル増加とした市場予想（Bloomberg調査）を下回り、2ヵ月連続で伸びが減速している。

内訳をみると、クレジットカード等の「回転信用」は同▲2.6%、同▲18.4億ドルと、6月の同▲5.2%に続き減少。

一方、自動車、学生ローン等の「非回転信用」は同+7.4%、同+122.8億ドルの2兆23億ドルと引き続き増加が続いている。非回転信用の増加は、自動車の好調な売上によるところが大きく、8月に発表されたニューヨーク連銀の「家計負債・信用残高」の四半期レポートによると、自動車ローンは2007年第3四半期以来の高水準となっている。

消費者信用残高の対名目可処分所得比率は22.9%と2ヵ月連続同率で推移している。



当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。